

中央社保協ニュース



いかそう!
憲法 25 条

中央社会保障推進協議会 2022年8月5日 22-5号
110-0013 東京都台東区入谷 1-9-5 医労連会館 5階
電話 03-5808-5344 FAX03-5808-5345
メール k25@shahokyo.jp
HP <https://shahokyo.jp/>

軍事費 2 倍化を阻止し、いのち・暮らし・社会保障を立て直す、壮大な闘いに決起しよう

第 66 回総会 110 名の参加で大きく成功



全国で新型コロナ感染拡大の第 7 波が猛威をふるうなか、8 月 3 日、中央社保協は第 66 回総会を完全リモートで開催し、12 中央団体 43 都道府県から 110 名が参加し大きく成功した。

総会は寺園事務局次長（全労連）の司会で行われ、住江代表委員（保団連）の開催あいさつで始まり、山口事務局長（医労連）から第 1 号議案（運動方針案）と第 2 号議案（21 年度決算報告及び 22 年度予算案）、会計監査報告が高田監査委員（岐阜）から行われ、山本事務局長（民医連）から第 3 号議案（2022 年度役員案）が提案され、いずれも拍手で承認された。

討論では 21 団体から、各地の優れた活動報告や要望が出され、いずれも中央社保協の活動方針を豊かに補強するものとなった。林事務局次長が「軍事費 2 倍化を阻止し、いのち・暮らし・社会保障を立て直す、壮大な闘いに決起しよう」と総会アピールが読み上げ、拍手で承認された。

中央社保協で 4 年半奮闘された是枝事務局次長（民医連）、13 年間奮闘された山口事務局長（医労連）が退任挨拶し、大嶋新事務局次長（民医連）、林新事務局長（医労連）が信任挨拶を行った。最後に鎌倉代表委員（医労連）が閉会あいさつし総会を締めくくった。

総会の詳細は、隔月刊「社会保障秋号（9 月 10 日発行）」で掲載予定